



EU 短期招聘訪問プログラム (EUVP)

欧州連合 (EU) の国際リーダー向けプログラム

駐日欧州連合代表部

〒106-0047

東京都港区南麻布 4-6-28

ヨーロッパハウス

Tel: 03 5422 6001

Fax: 03 5420 5544

EUVP とは

EU 短期招聘訪問プログラム (European Union Visitors Programme=EUVP) とは、欧州連合 (EU) 域外の国々の将来性ある若手リーダーを欧州に招き、個別のプログラムに参加してもらうことで、EU の目標や政策および人々について直接理解してもらう制度です。また、EU 域外国の有識者が、自分の専門分野の EU の専門家と相互理解を深める役割も果たします。各参加者のプログラムは、本人の要望に応じてオーダーメイドで作られるため、またとない貴重な機会となっています。

EUVP は、欧州議会と欧州委員会が費用を出し、共同で実施しています。参加者はそれぞれのプログラムに沿って 5~8 日間、ブリュッセル (ベルギー)、ストラスブール (フランス) あるいはルクセンブルクにある EU 諸機関を訪問し、その職員と直接会って話しを聞きます。参加者にとって訪問を最大限に有益なものにするために、各参加者の希望に基づいて、当人の関心分野を中心に個別プログラムが組まれます。全参加者の個別プログラムの調整と編成は EUVP 事務局が行います。旅費および日当は EUVP 側が負担します。

EUVP は 1974 年に開始しました。当初は米国人の招聘を目的としていましたが、過去 40 年間に対象国の数は大きく増えました。1984 年からは日本も対象となっており、過去 30 年間で約 200 人が参加しています。日本からは、毎年、駐日 EU 代表部のネットワークの中から、若手の政治家、外交問題を専門とするジャーナリスト、EU および国際関係を専門とする学術関係者、非政府組織 (NGO) やシンクタンク関係者など、世論形成や情報伝達に寄与する若手リーダー 5~6 名が候補者として選出されます。

参加資格

EUVP は「招待制」のプログラムであり、個人の申し込みは受け付けておりません。参加資格は、公務員 (地方自治体および中央省庁)、ジャーナリスト、経済・労働団体職員、学術・教育関係者、非政府組織 (NGO) 関係者、その他 EU に関連した仕事に従事する 30 代の方々と、民間企業のビジネスマンなどは、所属企業を超えて (例えば全国レベルの委員会や商工会議所のメンバーとして) 責務を果たしている場合を除き、通常は対象外です。なお、EUVP は学生を対象としたプログラムではありません。大学課程またはそれに相当する教育を修了した後、自分の専門分野の仕事を経験していることが参加条件となります。

選考について

EUVP 参加者の選考は、EU 代表部が作成・提出した候補者リストに基づき、欧州議会議員と欧州委員会委員が共同議長を務める委員会が行います。